# オアシススケッチ

## 今年は白い神様が出ているなあ...



おためし小屋を眺める宮津地区の皆さん

5月8日に宮津の熱田社で農作物の出来具合を占う 花の撓が行われました。

名古屋の熱田神宮の絵図を参考に、小屋に人形や農作物を忠実に再現し、人形の衣装や位置、作物の種類により、その年の作物の適否や農作物の出来を占うもので「おためし」とも言われています。

飾り付けを見て「今年は白い神様が出ているから、 風に注意した方がいい年かなあ」と言っているお年寄 りもいました。

拝殿では神事の後、巫女舞も奉納されました。

## ホタルの幼虫、約3000匹放流



元気に育てと、幼虫を放流する児童

5月6日、東部小学校の児童160人が1年かけて育ててきたホタルの幼虫を、宮津の二子塚古墳の堀に放流しました。

昨年からこの場所に放流を始め、成虫になったホタルが飛びかう姿も観察されました。

環境委員の児童が中心になり育ててきた幼虫。今年は大量にふ化し、昨年より1800匹多い幼虫を放流しました。

「大切に育てた幼虫を手放すのはさみしいけど、早く 成虫したホタルが光りを放つのが見たいです」と環境 委員の児童が話していました。

### 第1番ゲートを通過



競技を楽しむ老人クラブの皆さん

阿久比町老人クラブ連絡協議会春季ゲートボール大会が5月12日、町ゲートボール場で行われました。

90歳や80歳代の高齢者の方も多く参加し、若々しい ハッスルプレーで競技を楽しんでいました。

大会結果は次のとおりです。

優 勝 宮津山田1チーム

準優勝 植2チーム

第3位 矢口1チーム

第3位 卯之山3チーム

#### おいしいイチゴがたくさん収穫できました



イチゴ狩りを楽しむ園生ら

5月11日、新美重幸さん(大字植大)のビニールハウスで「もちの木園」の園生がイチゴ狩りを楽しみました。

新美さんは昭和60年から毎年、園生をイチゴ狩りに招待しています。この日参加したのは園生19人とボランティア10人。毎年来ている園生は、真っ赤なイチゴを手慣れた手つきで箱いっぱいに収穫していました。

「園生の喜んだ顔を見るのが毎年楽しみです」と新美さんが笑顔で話していました。